Zephyr 操作説明書

重要な安全対策

この製品は家庭用です。特に小児がいる場所で電気製品を使用する場合は、常に次の基本的な安全注意事項に従ってください。

ご使用前に説明をすべてお読みください

危険 – 感電死の危険性を回避するために:

- 入浴中に使用しないでください。
- 製品を浴槽または流しに落下したり、入ったりする恐れのある場所に置いたり保管したりしないでください。
- 水あるいは他の液体の中に入れたり落としたりしないでください。
- もし水中に落ちた場合は、この装置に手を伸ばさないでください。すぐにコンセントを外してください。

警告 – 火傷、感電死、火災または人的損傷の危険性を回避するために:

- 小児または病人による使用、または彼らに対してあるいは彼らの近くで使用する場合は、しっかり監督してください。
- この製品は、本マニュアルに記載されている使用目的にのみご使用ください。
- コードまたはコンセントが壊れている場合、正常に作動しない場合、落としたり損傷した場合、水中に落下した場合には、この製品は絶対に使用しないでください。購入先またはサービスセンターに返品して、検査および修理を受けて下さい。
- この製品をソファまたはベッドなどの柔らかい面に絶対に置かないでください。綿ほこり、髪の毛などのない状態に空気を保ってください。
- 戸外で使用したり、エアゾール(スプレー)製品が使われているまたは酸素が吸入されている場所で作動させないでください。
- 装置に付属の交流アダプタは、この製品のために特別に製造されたものです。同じ場所で他の機器と一緒に使ったり他の電気機器のアダプタを使ったりしないでください。

注記 – Zephyr は、疾病を診断、予防、監視、治療、または緩和するためのものではありません。

作動条件

Zephyr は、華氏97度から104度まで(摂氏36度から40度まで)の温度範囲で作動します。室内の周囲温度が華氏65度から80度(摂氏18度から27度)の場合、正常に機能します。

これらの操作説明は保管しておいてください

はじめに

毎日使用すると、Zephyrから損傷の原因となる溜まった湿気が取り除かれ、耳垢を乾燥させて悪臭を取り除きます。Zephyrを使用すると補聴器の音がよく聞こえるようになり、湿度の高い場所に置かれた空気亜鉛電池の寿命を延ばすこともできます。

アセンブリ

1. 乾燥剤を作動させる：使い捨てのDry-Brik®（乾燥剤）は、アクセサリ ボックスに入っています。この乾燥剤は必ず2ヶ月ごとに取り換えてください。赤い爪部分を引っ張り、フォイルカバーを取り外します（図1）。乾燥剤からフォイルカバーをはがしてしまうと、吸湿が始まりますので、使用直前まではがさないでください。

2. Timestrip®を作動させる：Dry-Brikを取り換える時を知らせる警告信号を出すために、Timestrip®と呼ばれる調時装置が各乾燥剤に含まれています。 シールの真ん中の水色ボタンを親指でしっかりと押します（図2）。もしくは、消しゴムのように先が尖っていないものを使うこともできます（図3）。 これで数分後にシール・タイマーの端に色がつきます。3分以内にこの線が現れない場合は、やり直してください。 注意：　乾燥剤はフォイルカバーをはがすことにより吸湿し始めます。シール・タイマーを開始しなくても消耗されてしまいます。

シール・タイマーは少しずつ赤くなります。左側から右側へ赤い線が伸び、2ヵ月後、シール・タイマーは完全に赤くなります。完全に赤くなったら新しい乾燥剤と交換し、使用済みのDry-Brikは家庭ゴミとして廃棄してください。 注意：　赤い線の伸びる速さは始め速く、段々遅くなっていきます。

3. 作動済みのDry-BrikをZephyrの中に入れます。(図4)

4. 交流アダプタを接続します。交流アダプタをスイッチ式でない電気コンセントに差し込んでから、小さな円形プラグを装置の後部に取り付けます。

Zephyrの操作

1. 前部の乾燥ケースに入れる前に、補聴器から余分な湿気および耳垢を拭き取ってください。電池をそのまま入れておいても構いませんが、電池カバーを開けて空気の入れ換えをしてください。
2. 使用前に毎回Dry-Brik上のタイムストリップを確認してください。タイムストリップが完全に赤く表示されている場合は、Dry-Brikを取り換えてください。
3. ふたを閉め、装置の右側のON/OFFボタンを押してください。緑色のインジケータが8時間サイクル中ずっと光り、その後自動的に消えます。1秒間ON/OFFボタンを押すとZephyrの電源も消すことができます。Zephyrの全8時間サイクル終了後に最良の結果が得られますが、乾燥は1時間という短い時間内に発生します。

人口内耳装置と共にZephyrを使用する

正しく機能するよう、耳介プロセッサやその他の移植ハードウェアの後ろは乾燥を保ってください。定期的にZephyrを使用することで、特に高温で湿度の高い気候での空気亜鉛電池の寿命に大きな違いをもたらします（個々の結果は様々です）。空気亜鉛電池をプロセッサ（適切な場合）の中に残しますが、電池カバーは取り外します。プロセッサ、ヘッドピースおよびケーブルを乾燥区画に入れ、ON/OFFボタンを押すと、よく聞こえるようになります。

一般的な製品の手入れ

Zephyrは浴室などの湿度の高い場所で使用しないでください。周囲の空気からの湿気を吸収することでDry-Brikの効果が弱くなりますので、常時、蓋を閉じておいてください。柔らかい布で拭いてください。絶対に強力な洗剤や研磨剤を使わないでください。トレーに液体をスプレー掛けしないでください。

Zephyrのトラブルシューティング

- 装置が起動しない（ON/OFFボタンを押しても緑色のライトが点灯しない）。交流アダプタが装置とコンセント／主電源の両方の後部にしっかりと接続されているか確認してください。コンセント／主電源は壁スイッチに制御されていますか。それでもうまくいかない場合は、別の交流アダプターで試してみてください（購入した店、サービスセンター、またはホームページwww.dryandstore.com で入手可能）。メーカーが支給するアダプターとのみ交換してください。
- 装置に雑音がある。障害断絶ファンを確認してください。それでも雑音がある場合は、ファンを取り換えてください。
- 緑色のライトは点灯するが、装置がうまく乾かない。Dry-Brikを定期的に交換していますか。取扱説明書に従って2ヶ月ごとに交換することが重要です。ファンの動きを確認してください。ファンの音が聞こえない場合、装置を購入した店またはサービスセンターに返却して、評価を受けます。

上記のいずれを試してもトラブルが解決しない場合：

北米の場合、1-888-327-1299にご連絡いただくか、
www.dryandstore.comを参照してください。

北米以外のお客様は、評価については購入店またはサービスセンターへお問い合わせください。